



＊
＊
＊

早いもので、さい帯血移植を受けてから1年半が過ぎようとしています。

まだ通院もしております、体力も完全には戻っていませんが、家事にも仕事にも復帰することができました。

職場の健康診断後に呼び出され、すぐに病院に行くように言われてからは飛ぶように時がたちました。

完治するには骨髓移植しかないとの事で、移植が受けられる病院に移りました。

そこで移植コーディネーターさん、お医者さんから詳しい説明を受けました。骨髓バンクに1件、さい帯血バンクに1件適合している骨髓がある、とりわけ北海道のさい帯血が第一候補であると聞かされました。

北海道！

これは絶対に成功する！すぐにそう思いました。

夫は北海道の出身。息子も北海道の大学を卒業しているのです。私も北海道のさい帯血で復活できる！

期待通り北海道のさい帯血はしっかりと私の骨髓に生着してくれました。移植日が新しい私の誕生日、北海道が第2の故郷になりました。

今はまだ2キロ程度のウォーキングしかできませんが、いつかは趣味だったジョギングを再開し、フルマラソンを完走したいと思います。

最後になりましたが、家族をはじめ、移植に携わってくれた全ての方、さい帯血を提供して下さったおかあさんと赤ちゃん、また、生着が確認できるまで待機してくださった骨髓バンクのドナーの方、本当にありがとうございました。

神奈川県 ホワイトサラさん(58)

＊
＊
＊

